



GRADUATE EXHIBITION, WAKO UNIVERSITY 2024  
和光大学芸術学科 卒業制作展 2024

# 異質をのぞこう。

自分と異なる他者、異質な相手。

異質な相手とのコミュニケーションは難しく、ストレスフルな作業です。

自分と異なる常識を持った相手。

自分と異なる見た目の相手。

自分と異なる言語を話す相手。

そんな相手とは極力関わりたくない、自分たちのテリトリーに入れたくない。

だって、わからない。怖い。面倒くさい。

ひょっとするとアートにも、似たような偏見があるのかもしれない。

アートはよくわからないし面白くない。

そう思っている方、ちょっと待ってください。

アートの「面白さ」は、作品に自分なりの視点を見出す行為にあるのかもしれない。

みなさん、それぞれの視点からこの卒業制作展を楽しんで頂ければ幸いです。

新奇なものを遠ざける必要はないのです。

異質を覗く勇気を持とう。

新しい世界との出会いはいつだって、固定観念の縛りから私たちを自由にし、異質な他者に優しくなれるから。

凡例

制作者名  
ローマ字

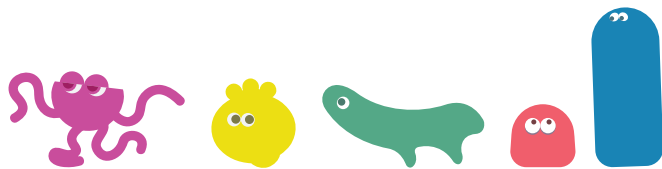
制作者コメント

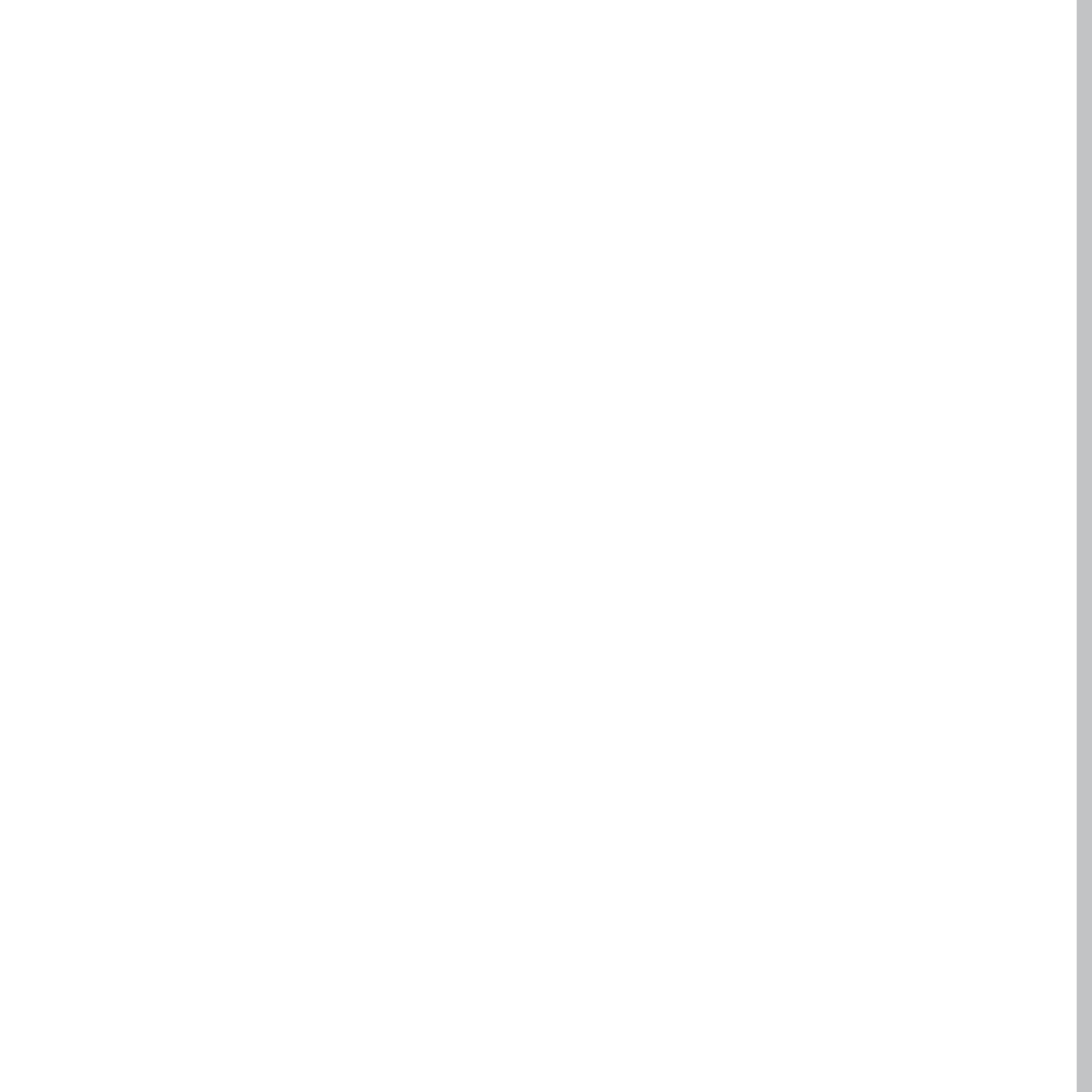
作品タイトル

技法, 素材  
H (天地) × W (幅) × D (奥行) (mm)

QRコードが付与されている作品は、スキャンすると、作品の詳細リンクへ移動します。

絵画・版画・書道 / Paintings, Printings, Calligraphy	-07
デザイン / Design Works	-31
写真・映像 / Photography, Videos	-49
製本・マンガ / Editorial Works, Manga	-63
立体・インスタレーション / Objects, Installation	-75
研究生作品 / Pieces by Research Students	-81
索引 / Index	-83





絵画・版画・書道 / Paintings, Printings, Calligraphy



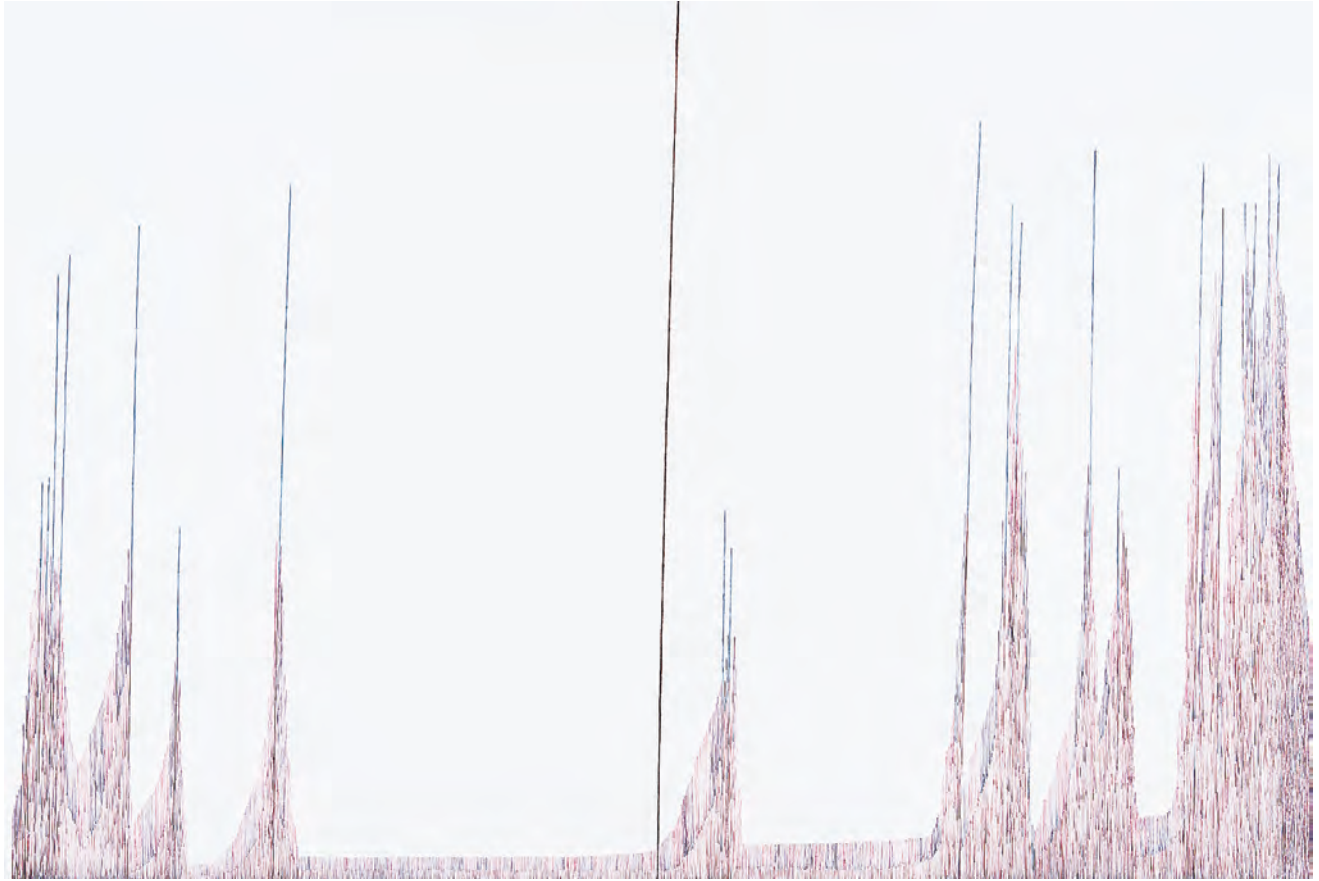
石井 真希  
Ishii Maki

#### よたか

アクリリック・盛り上げ剤・紙粘土（半丸），キャンバス  
530 × 455mm（左），各 1167×910mm（右）

よたかは私にとっては私自身。

初めて出会った時からよたかの中に自分を見ているようだった。  
よたかは届きたくても届かない太陽に向かってもがきながら飛び続ける。  
そのうえ、よたかは諦めが悪い。まるで私を見ているようで苦しくなる。  
でも、よたかは目の前にあるちっぽけな世界から飛び出し、  
まだ見たことのない世界へと飛び出すことを自分で決めた。  
原作の世界観とは違うかもしれないが、  
ずっと飛び続けるよたかのように私も飛び続けていたい。



この作品では自分自身の作品に価値があるのかを問うている。  
現在の科学技術では全く同じ血液を再現できないことから、  
今はまだ、私にしか同じ作品は作れないという価値を見出した。  
「今しかない価値」は私の作品を肯定し、価値の無い私を安心させてくれるのだ。

吉野 桜花  
Yoshino Yoka

価値

油彩・血液, キャンパス  
1303 × 1940mm





安田 航  
Yasuda Ko

古びた壁

油彩, キャンバス  
1060 × 1300mm

どこかで見た気がするような曖昧な記憶を切り取って組み合わせた、  
年季の入ったトタンやコンクリートの非現実的な壁を表現した。



刺激や興味を受けるのは自分自身であり、本人の自由です。  
その興味と才能が開花することによって人は夢を叶えることができるのではないかと思います。  
背景は赤ちゃんの夢の世界で、銀河、空、海の水面の光、3つの「無限」をテーマとしています。

小林 大悟  
Kobayashi Daigo

誕生する者への願い

アクリリック, キャンバス  
1350 × 3000mm



篠原 杏奈  
Shinohara Anna

憂鬱☆星を撃て

ミクストメディア  
可変



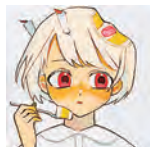
②



③



④



⑤



①

ただ純粋に、素直に、楽しく。  
不安だらけの人生だって、自分なりに噛み砕き、前向きに捉える。  
今はまだよく見えなくても、未来や希望の存在を信じていればそれでよい。  
自分を信じて生きること。それが私の、しあわせなこと。

小林 才希子  
Kobayashi Sakiko

①「しあわせなこと」、②「開花」、③「全力」、④「温度」、⑤「一期」

油彩・アクリリック・モデリングペースト、キャンパス  
① 625 × 530mm, ②~⑤各 120 × 120mm



小出 杏実  
Koide Azumi

感情

油彩, キャンバス

227 × 158mm, 73 × 273mm, 410 × 410mm (2点), 273 × 160mm,  
410 × 242mm, 530 × 333mm, 410 × 273mm, 606 × 455mm,  
410 × 318mm, 530×455mm, 1606×1000mm

私はほぼ毎日、家に帰る時夜空を見上げながら月や星を見て帰ります。月は新月でない日なら昼でも夜でも、どこにいても見えるため、私にとっては安心出来る景色です。そして、星は地球から見たらただの点に見えるかもしれませんが、本当はもっと大きく、地球より大きいものや小さいものもあり、私はそれが感情の起伏のように見え、気持ちに乗せることが出来ると思ったため、私は月や惑星をモチーフに使っています。



ただそこにいることしかできない

下山 美羽  
Shimoyama Miu

そこにいるだけ

油性インク, セリグラフ, 紙  
各 1091 × 788mm



櫻野 太一  
Sakurano Taichi

血腥い

油彩, キャンバス  
1455 × 1120mm (左), 1000 × 803mm (右)



①



②



アートとは自己表現か。自己開示か。  
「他者表現」として、彼女の "葛藤" と "彼女らしさ" をテーマに制作した。  
自身の中でのアートの在り方を模索する。

林 利緒奈  
Hayashi Riona

Macaron

①アクリリック, キャンバス, ②動画  
① 1940 × 1940mm, ② 3min. 7sec.





東野 隆之介  
Higashino Ryunosuke

## 成長

油彩・クレヨン・色鉛筆・アクリリック・水彩,キャンバス  
各 727 × 910mm

この作品は成長を描いています。  
小学校から大学までの視点の変化や心情の変化を、  
見えているもの、見たいもの、見たくないもの、興味のないもの  
を意識して描きました。

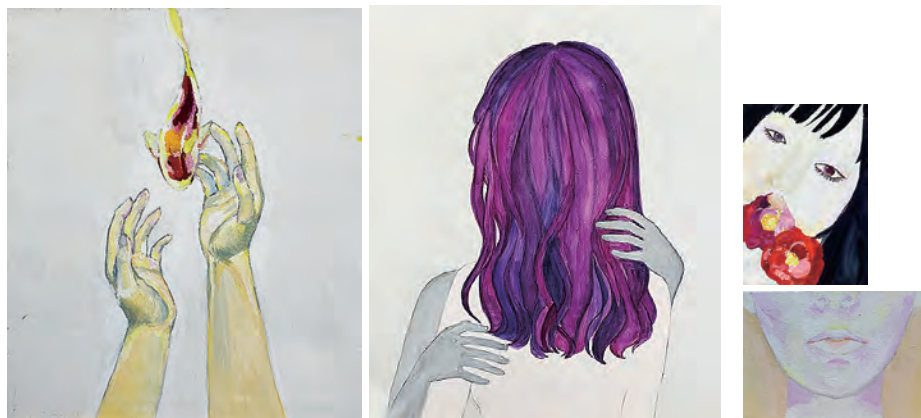


私は絵から得られる「癒し」をテーマに、個人的なモチーフとユーモアの両立をコンセプトとした「父と私」の絵を描いてきた。父という思い入れのあるモチーフを用いて自分との関係性を描くことで、後に見返して得られる個人的な「癒し」と、線・大きさを遊び色や動きで明るさを出すことでシリアスにしすぎず、モチーフを知らなくても長く楽しめる鑑賞物としての「癒し」の二つを両立させながら、作品上で父と私の関係性を総括する。

山田 春月  
Yamada Hatsuki

父と私

油彩, キャンパス  
1303 × 1620mm



田中 玲緒奈  
Tanaka Reona

抱く

アクリリック・水彩, キャンバス  
652 × 530mm, 530 × 455mm, 410 × 318mm, 227 × 158mm, 420×297mm,  
158 × 227mm

自分の経験を元に制作し、  
同性の相手に対する羨望と執着を感じることの苦しさを表現した。  
自分と離れることはできないので、今の自分の容姿や考えを含めた全てを  
抱いて生きていかなければいけないという意味も込めた作品となっている。



肌を通して感じる人との繋がり、温もり。

関口 晴加  
Sekiguchi Haruka

温もり

ジェッソ・クレヨン, 合板  
約 1540×820mm (右), 約 370×500mm (左2点)



白井 明美  
Shirai Akemi

移ろう心の世界

油彩, キャンバス  
1303 × 1620mm

抽象画の色彩豊かで自由な表現を意識し、霞のようにもやもやとした、はっきりしない揺れて迷う心、明るく嬉しい感情や暗く苦しい感情を膨らませながら描きました。  
この作品を観て、思い思いの気持ちを感じとっていただけたら幸いです。



卒業制作のテーマは青空の無限です。  
また私は自然の物に興味があり、特に空が好きです。  
空は青に染まった色をしており、魅力を感じます。自身の好みを込めた作品です。  
背景を青、水色のグラデーションにするのが大変でしたが、  
自分の思い通りの色になりました。  
皆さんに色合いを見ていただけたら幸いです。

大橋 愛美  
Ohashi Aimi

青空の無限

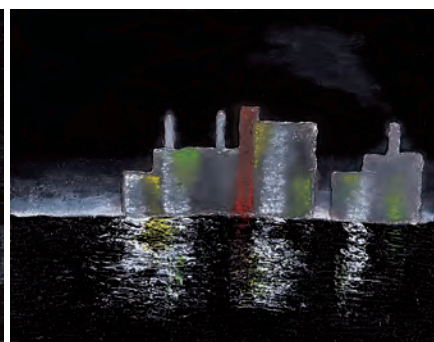
アクリリック, キャンバス  
1620 × 1303mm



①



②



③

富田 真白  
Tomita Mashiro

①「月虹」, ②「軌跡」, ③「工夜」

アクリリック・油彩・モデリングペースト・ジェルメディウム・クレヨン,  
キャンバス

① 910 × 727mm, ②③ 318 × 410mm

油彩ならではの色の混ざり合いや重なり合い、  
色を確実に乗せるために慌てないこと、  
そして描いている対象物のニュアンスを大事にした。  
モデリングペーストの表面が平らになるよう盛るのに苦労した。  
ジェルメディウムが乾いたら透明になりツヤが出るという特徴を活かし、  
水面が波打っている様子を表現した。



水は様々な形に変化することができ、  
光のあたり方によって様々な色にも変化する。

道下 優海  
Michishita Yumi

幻影

アクリリック・メディウム、布・オーガンジー生地  
1390 × 510mm (左右) , 2000 × 1160mm (中央)





①



②

齋藤 名未  
Saito Nami

① 「Blur I 皮膚一枚の美醜」、② 「Blur II 水鏡」

油彩, キャンバス  
各 600 × 600mm

24

今の時代、多様性への理解を掲げる一方でそれを強要されているように私は感じています。

果たしてそれは多様性への理解と言えるのでしょうか。

SNSなどで目に入った情報をすぐ鵜呑みにしてしまうことの勿体なさ、先入観や偏見を持った目で人・出来事の全てを押し量るのは不可能であること、そして人の内包的な美しさに着目して様々な視点を持たたらもっと良い世界になるのではないか、ということを表現しました。



日常にある異様な怪物を描き、身近に潜む危険を表現した。

藤井 快  
Fuji Kai

日常にある異様

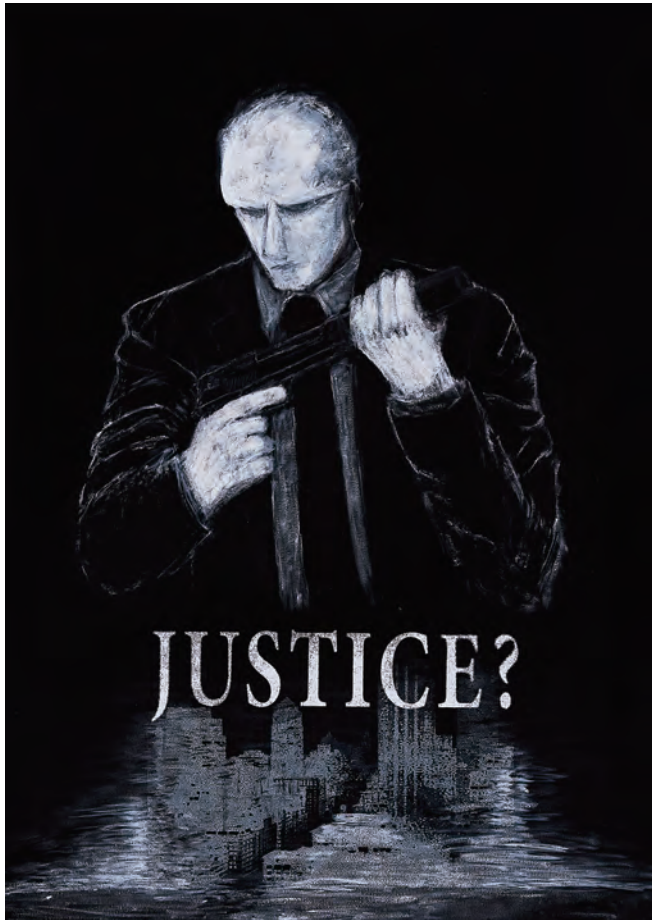
インクジェットプリント・アクリリック  
各 300 × 400mm



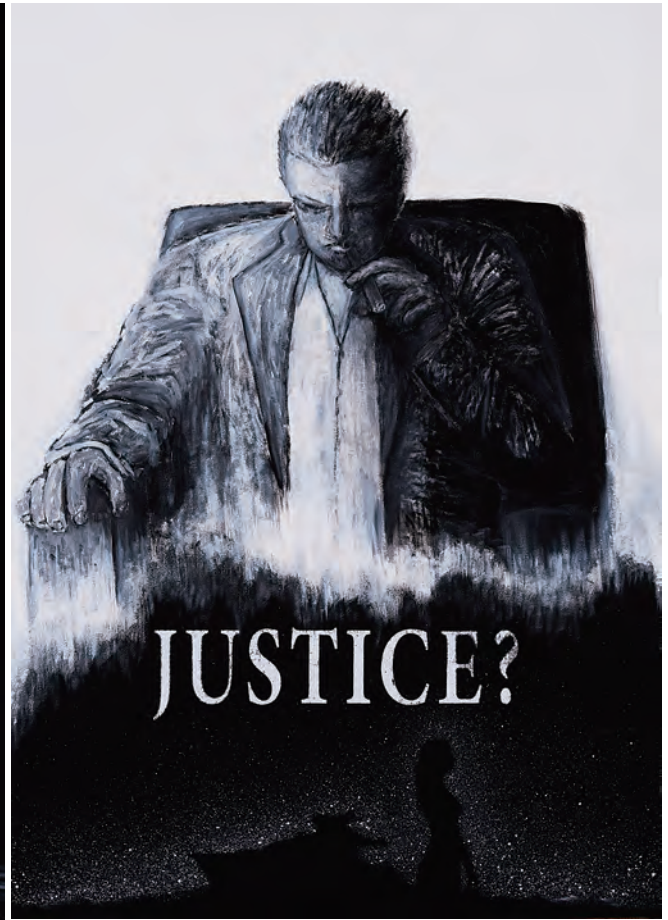
上野 菜里  
Ueno Shiori

腸

クレヨン, キャンバス  
2273 × 1818mm



①



②

それぞれ異なる正義を持ち、どちらが善でもあり悪でもある。  
この作品には正解が存在しないので、  
観ている方にさまざまな解釈やストーリーを作っていただきたい。

田丸 亮介  
Tamaru Ryosuke

① 「JUSTICE.1」, ② 「JUSTICE.2」

アクリリック・セリグラフ, キャンバス  
各 1030 × 720mm



大西 聖羅  
Onishi Seira

日本画の材料と自分自身の体で心情を表す作品を制作しました。

心情

和紙・墨・水干絵具, パネル  
各 1830 × 920mm

敢輒罄家財造石像  
一區凡及象形同不  
備列額靴祚興延万

方朝貫額藏寺越三  
槐於孤峰秀九棘於  
筆葩芳實再繁

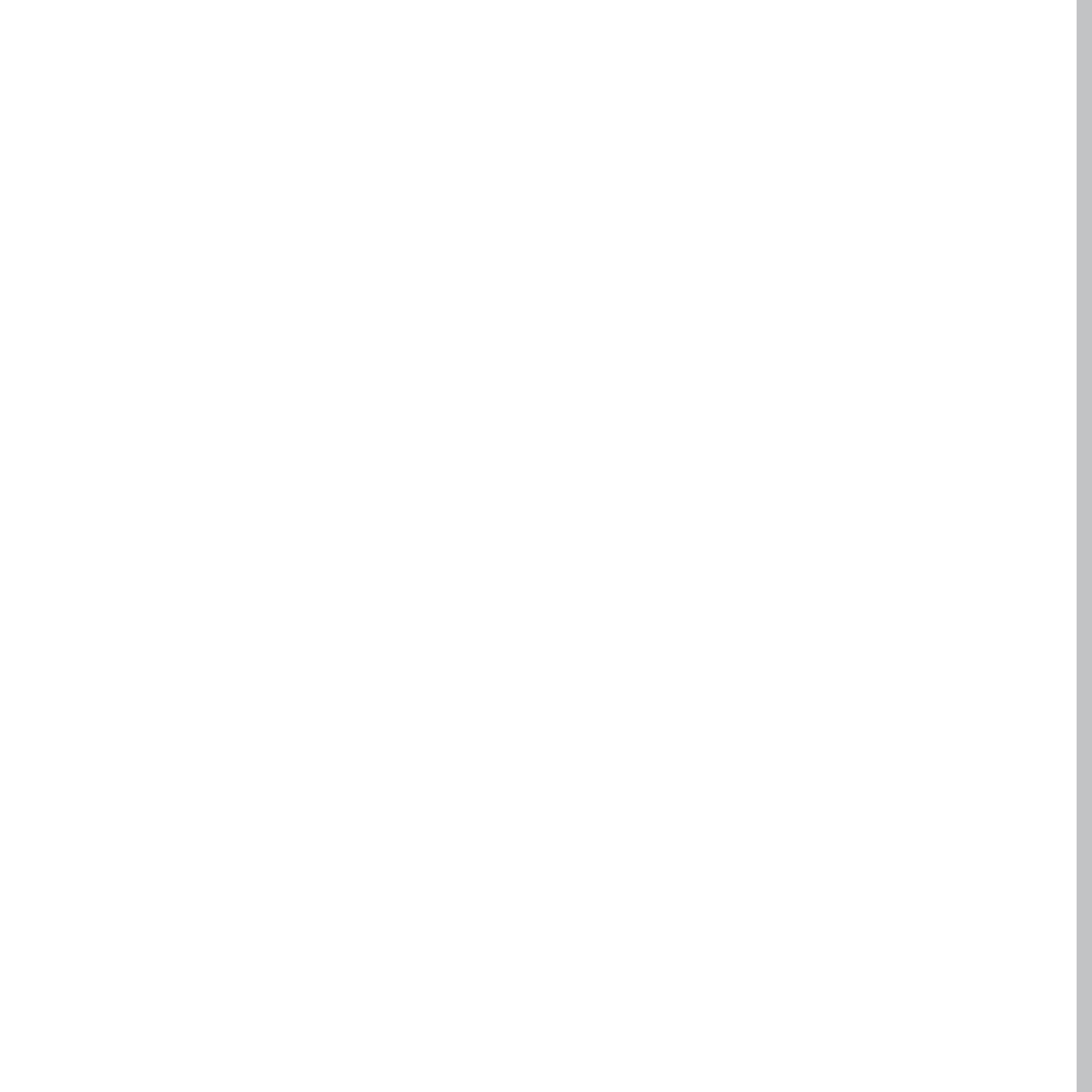
ももこ  
監

魏靈像造像記という中国の仏像の傍に彫られた古典を手本に、墨の濃淡、迫力の部分などを自分なりに解釈し、表現した書道作品。

川島 ももこ  
Kawashima Momoko

ぎれいぞうぞうぞうき  
魏靈藏造像記

墨汁，中国画仙紙  
各 1360 × 690mm



デザイン / Design Works





何 潔  
Ka Ketsu

### オリジナル雑貨ブランド「ALL IS LOVE」

グラスファイバー強化プラスチック、アクリル、布、マット紙、ステンボード、コットン、他  
 950 × 650 × 650mm (オブジェ)、100 × 80 × 3mm (アスタ3点)、45 × 40 × 3mm (アッキー6点)、  
 95 × 80 × 80mm, 350ml (マグカップ3点)、600 × 360 × 10mm (カーペット)、138×250×50mm (パズル3点)、  
 50 × 50 × 10mm (マグネット4点セット)、40 × 35 × 1mm (ステッカー6点)、400 × 350 × 10mm (トートバッグ3点)、  
 140 × 100 × 1mm (ステッカー3点)、140 × 5 × 5mm (ボールペン10点)

留学中に落ち込んだ時、一人ではないと初めて気づいたのは友人や家族、さらには見知らぬ人までが助けてくれた時でした。彼らから愛を感じて心が温かくなり、困難を乗り越えてきました。卒業制作ではその愛を人に伝えたいと思い、自分が感じた愛を盛り込み、より多くの人が癒されるような作品を目指し、暖かい色と素材を使って心に響く瞬間を創り出し、柔らかく心を癒してくれる作品を作りました。

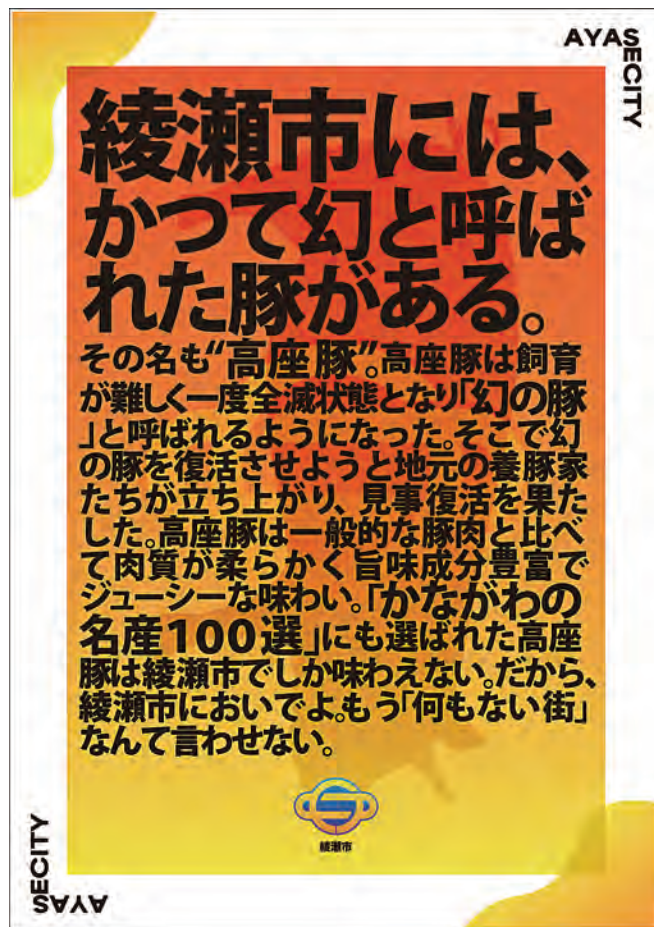


フードロス削減を目指すパン屋「くるりんぱん」です。  
 商品にならない訳ありの野菜を廃棄したくない思いから、  
 惣菜パンや菓子パンといった形で規格外の野菜を利用できるパン屋を  
 企画しデザインしました。  
 可愛い動物に生まれ変わったパンをお楽しみください。

小田 祥瑛  
 Oda Sakie

くるりんぱん

マグカップ、タンブラー、コースター、エコバッグ、ランチョンマット、クリップ、マグネット  
 280 × 500 × 240mm(エコバッグ2点)、450 × 350mm(ランチョンマット2点)、45 × 25 × 25mm(クリップ16点)、  
 15 × 25 × 15mm(マグネット4点)、φ 80 × 80 × 92mm(マグカップ3点)、φ 82 × 82 × 142mm(タンブラー2点)、  
 φ 103 × 103 × 8mm(コースター8点)



阿曾 響楓  
Aso Kyoka

私の住む神奈川県綾瀬市は知名度が低く、有名になって欲しいという思いからこの作品を制作しました。

神奈川県綾瀬市のブランディングにおける広報作品

ポスター、リーフレット、パンフレット インクジェットプリント、紙  
594 × 841mm (ポスター)、210 × 297mm (リーフレット)、  
148 × 210mm (パンフレット)



映画化されたことのない本の架空映画ポスターを制作しました。  
 コンセプトは「作品を見た人が自分の中のイメージとの比較やギャップを  
 楽しむことができるポスター」です。

加藤 美春  
 Kato Miharu

映画化されたことのない本の架空映画ポスター

ポスター インクジェットプリント, 厚手マット紙  
 各 841 × 549mm



中澤 ことり  
Nakazawa Kotori

In the Sea ~海を見る知る~

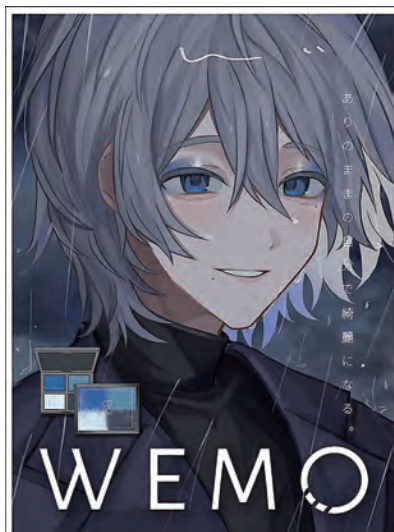
和紙・水ノリ・白粉ジェッソ, スチレンボード  
925 × 1820mm

36

この作品は、魚の正面の顔をモチーフにして魚の特徴を  
違う視点から見てもらおうと思い制作しました。  
この作品を通して、魚の魅力と環境問題への不安が少しでも  
伝えられたらと思います。



- SUNNY -



- RAIN -



- SNOW -



- CLOUDY -



「天気 (Whether)」と「感情 (Emotion)」をテーマにしたコスメブランドの PR コンテンツを制作しました。

山崎 響子  
Yamazaki Kyoko

コスメティックブランド "WEMO" の PR コンテンツ

ポスター, コンセプトボード スチレンボード  
515 × 728mm (PR ポスター 4 点),  
297 × 420mm (コンセプトボード、ブランドステートメント)



妹尾 春那  
Senoo Haruna

フジノ・アートロード

アプリ企画  
844 × 390px



相模原市旧藤野町の野外アート作品が並ぶ「芸術の道」のアートを巡って作品にまつわる謎を解くアプリゲーム。  
 地域にはアート作品を観光資源として活用し、  
 地域振興や観光スポットの活性化に貢献すること、  
 ユーザーにはアート鑑賞や自然散策、楽しいウォーキングの機会を提供することを目的として制作した。  
 アプリゲーム内では、ラブレターの差出人を探して幸せを手にするストーリーや、報酬アイテムの収集も楽しめる。



静岡県で行われている食品ロス削減活動「フードドライブ」の活動支援や認知度を上げるアプリを企画・デザインしました。アプリ内で広告を視聴した際の広告収入が活動支援金になるなど、誰もが支援しやすい仕組みになっています。多くの人にアプリを通して活動を知ってもらい、参加していただきたいです。

山本 真帆  
Yamamoto Maho

ふーてく

アプリ企画  
844 × 390px





高橋 明  
Takahashi Akira

勉強や仕事で向き合うことになる机の上を、  
少しでも楽しい空間に変えられるキャラクターを作りました。

### デスクインペーダー

オープン樹脂粘土, インクジェット, 厚紙

90 × 65 × 35mm, 90 × 100 × 25mm, 100 × 55 × 30mm, 30 × 50 × 70mm,  
90 × 80 × 35mm



介護業界特有の悩みとして、腰痛による労災が多く起こるといふものがある。これは日々の業務で腰を酷使することが多いためで、特に介護現場でよく行われる、持ち上げる、屈む、腰をひねる、といった動作が腰に負担をかけているからである。高齢化社会が進み、介護職員の不足が懸念され、現役の介護職員の肉体的負担は増していく中、私は日々の業務の一つであるシーツ交換に着目し、腰痛リスクを軽減できないか考えた。

森崎 楓燈  
Morisaki Kaito

着脱の容易なベッドシーツ

コットン、ナイロン、スポンジゴム  
40 × 250 × 500mm



堀池 美南  
Horiike Minami

フラワーロスの解消を目的とするアイドルのプロデュース

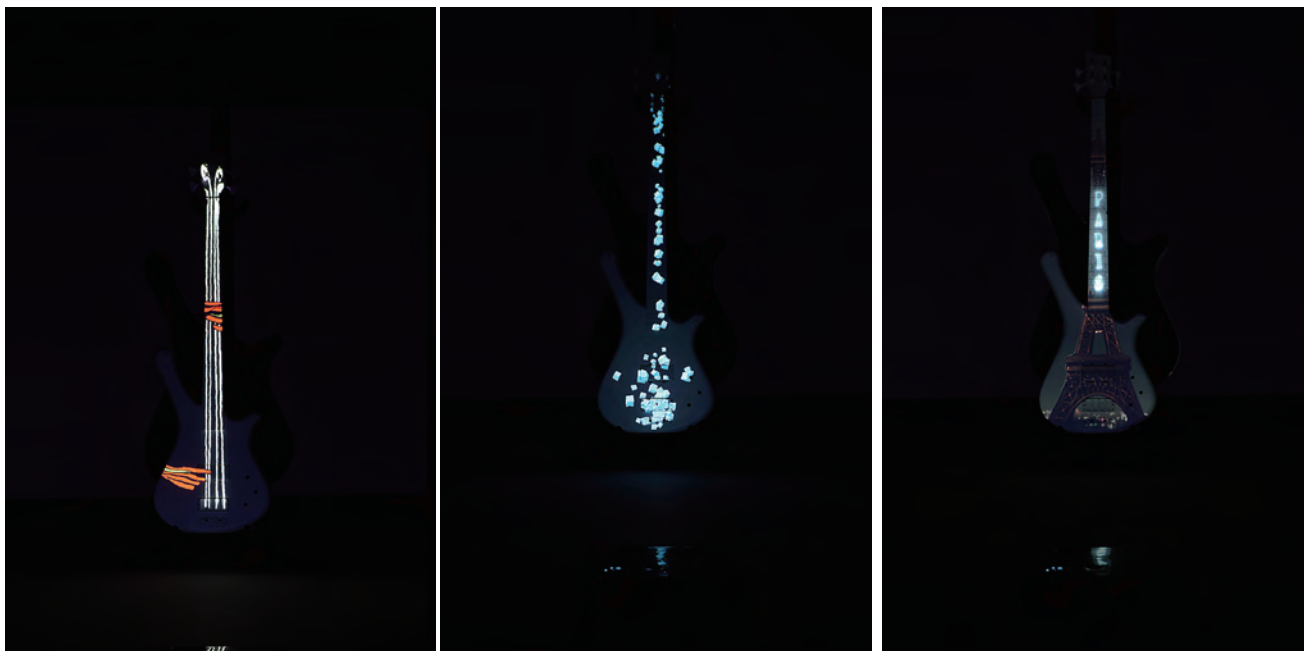
花, 布, 用紙, OHP フィルム, その他  
728 × 515mm (ポスター 3 枚), 1700 × 400mm (衣装),  
300 × 420mm (団扇), 250 × 50mm (ペンライト 2 点)

"フラワーロス"という、生花が消費者の手に渡らずに破棄されてしまう問題をご存知でしょうか？

制作を行うにあたり、生花を扱う 5 つの企業と店舗に取材を行いました。

取材で伺ったロスを減らす取り組みや様々なフラワーロスに対する考えを基に、作品を制作しました。

また、実際に廃棄されてしまう生花をご提供いただいで作品に使用しています。この作品がフラワーロスについて考えるきっかけになれば幸いです。



投影映像それぞれにコンセプトがあります。  
ベースを強調するもの、ベースから逸脱し空間を演出するもの。  
それぞれをお楽しみください。

川俣 友希  
Kawamata Tomoki

ベースプロジェクション

プロジェクションマッピング エレキベース  
2210 × 700 × 1180mm



藤原 元希  
Fujiwara Motoki

毎日の繋がり

カレンダー インクジェットプリント、マット紙  
297 × 210mm

カレンダーをめくって話すことの楽しさを感じてもらったり、  
1日があっても豊かになればと思う。  
気ままにめくってもらえるような作品を目指した。

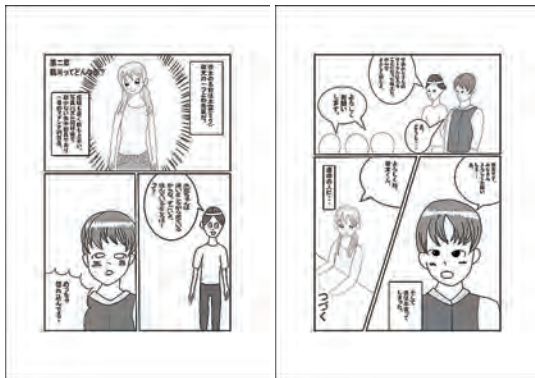


近年、着物が着られなくなったことをきっかけに、  
 織物産業を盛り上げるための打開策として、  
 新潟県十日町の織物工業共同組合によって、和の誕生色が作られました。  
 日常的に目にするカレンダーを通じて、  
 日本の文化や季節を若年層にも触れてもらうことを目的としています。  
 また、誕生色と曜日、数字のフォントを全て自作しました。

関晴日  
 Seki Haruhi

和の誕生色カレンダー

カレンダー インクジェットプリント、<sup>紙厚</sup> 忌部(厚口)白 125g/m2  
 420mm × 297mm (12枚)



瀧嶋 哲平  
Takishima Teppei

普段電車でよくみる行き先だけ何があるんだろう。  
行きたいけど行く機会がない。  
そんな疑問をイトコロプロジェクトが解決させます！  
パズルと漫画で鶴川と我孫子の魅力や行きやすさを感じてほしいです！！

鶴川⇄我孫子イトコロ ～ちょっと変わった観光マップパズル～

パズル，リーフレット，冊子  
297 × 420mm (パズル2点)，420 × 297mm (リーフレット)，  
297 × 210mm (パンフレット冊子)



①



③



⑤



②



④



⑥

現在、様々な SNS の普及によって個人の考えや自己表現を多くの人達に発信する事が容易となりました。  
匿名で自由に自己を表現するこの SNS 社会では、様々な意見を目にできるようになった事で、人々の「多様性」が見直され、全ての人が平等に生きやすい社会を作り上げられるように見直されていきました。  
しかし、SNS の普及により便利になる事が増えた一方で、それによる弊害も生まれてしまっているのではないかと感じられました。  
私が感じた SNS の普及で生まれた弊害を大きく 3 つのお題に分けて風刺ポスターとして表現しました。

大塩 真生  
Oshio Mai

風刺ポスター「ThinkJapan」

①②正論か暴論か、③④画面の中でしか生きられない、  
⑤⑥数しか見えない

インクジェットプリント マット紙、スチレンボード  
各 428 × 1030mm





久山 達弥  
Kuyama Tatsuya

現代の変化に対応したピクトグラム

ポスター インクジェットプリント, スチレンボード  
各 841 × 594mm

私は日頃から駅構内の行動に対して不便を感じたり、危険を感じたりすることがあった。この課題に対し、私は「ピクトグラム」によって駅構内人流や安全性を高めて、安心して利用できるようにすることが解決策になると考えた。それはマークだけで認識してもらう限りではなく、現在問題になっている姿勢を、何が足りていないのか、何を利用客に誘導するのかをひと目でわかりやすいマーク化した。

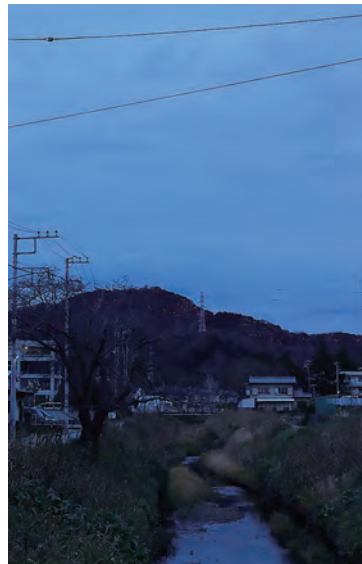
写真・映像 / Photography, Videos



泉 綾乃  
Izumi Ayano

日陰もの

インクジェットプリント  
483×329mm, 329×483mm



地元である神奈川県の大磯町を撮影した。  
生まれてから住み続けている自分にとっては何もない退屈な町であったが、  
成長するにつれて地元のよさを感じるようになった。  
地元の静かな風景に再度目を向けてみたいと思い制作した。

門間 杏香  
Momma Kyoka

大磯町の朝

インクジェットプリント，半光沢紙  
530 × 333mm

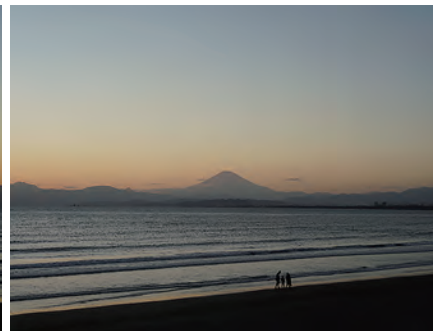
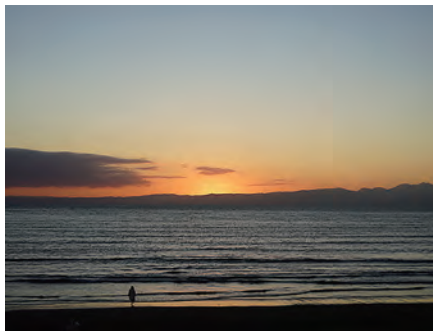
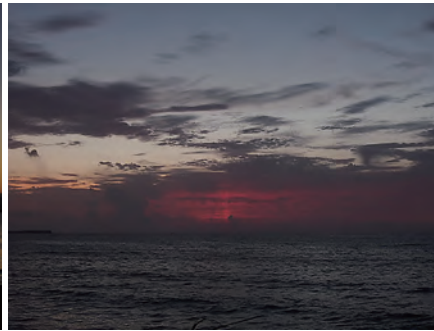
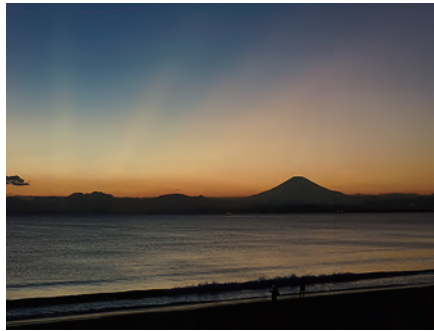
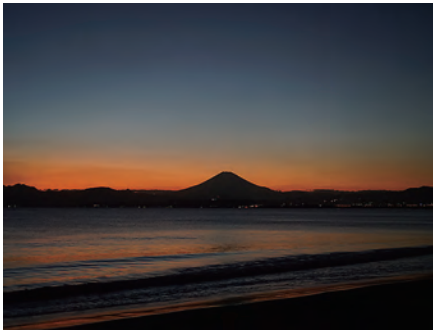


藤壺 オリバー 賢人  
Fujitsubo Oriba Kento

欠けている風景

インクジェットプリント  
400 × 500mm

これらは、“欠けているもの”というコンセプトを用いて制作した作品になります。人間が生まれてから死んでゆくまでの、時間に比例せずゆっくりと時間をかけて古びていく様に魅力を感じ撮影いたしました。



海と水平線の統一感、  
日没や空の持つ表情を作品の持つ統一感などを読み取って頂けたら嬉しいです。

巻島 信樹  
Makishima Nobuki

海と水平線

インクジェットプリント  
各 400×500mm



佐久間 玲衣  
Sakuma Rei

日常をのぞく

インクジェットプリント  
900 × 1680mm

この作品は私の地元で撮影しました。  
逆アオリで加工する事により、普段見過ごされてしまうような  
素朴な風景の細部に鑑賞者の注目を向けたいと考えています。



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦

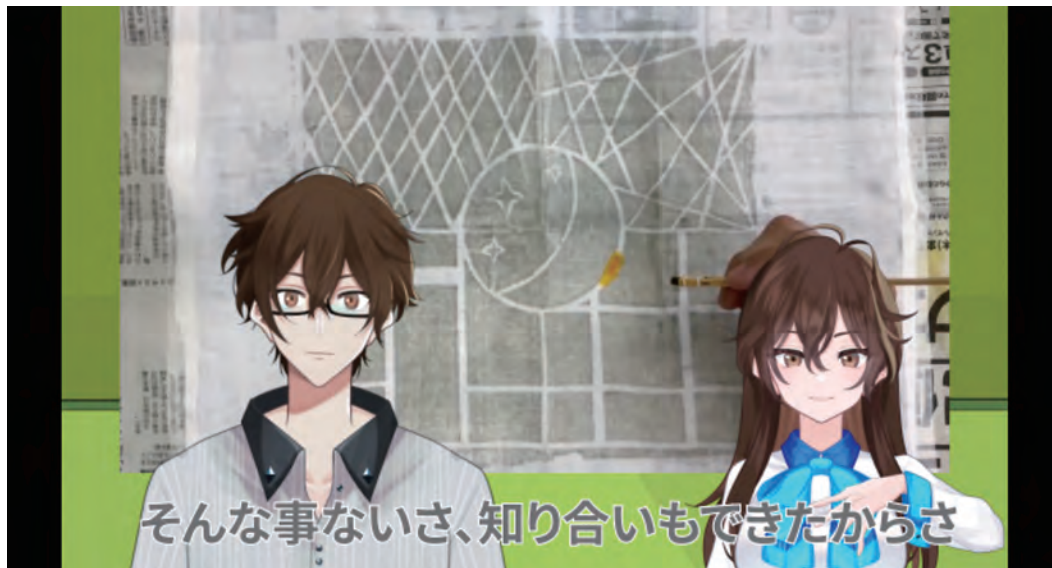
自分自身のネガティブな側面を表現しました。

西上 幸希  
Nishiue Koki

①「希死念慮」、②「対処療法」、③「あぶれ」、  
④「沈黙」、⑤「孤独」、⑥「抑圧」、⑦「ノイズ」

インクジェットプリント、光沢紙  
各 515 × 364mm





池田 裕真  
Ikeda Yuma

型染めのPRの為にVtuberを使用しました。  
又型染めも自分自身の心情を表して制作しました。

水月と黒の心中

動画  
4 min. 15 sec.

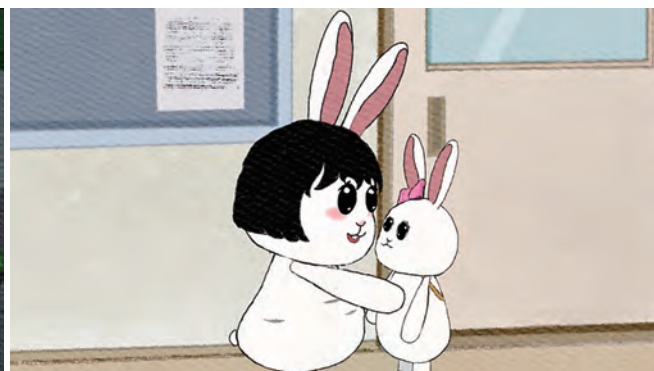


この作品で運転に興味を持ち、教習所へ通うきっかけになれば嬉しいです。  
もうすでに免許を持っている方も、楽しく復習をし、  
安全運転を心がけることを忘れないようにしてほしいです。

三上 真由  
Mikami Mayu

ようこそ！ DDS（デジタルドライビングスクール）へ！

動画  
30 sec.



羽田 未来  
Hata Miki

モモちゃんの帰り道

動画  
3 min.

58

現在、小児性愛障害者が起こす小児性犯罪の数は増加傾向があり、100人に1人が罹患していると言われています。このような人々について子供達に教え、また子供が自分自身を守るために、動画を通して子供達の親や多くの人に伝えたいです。

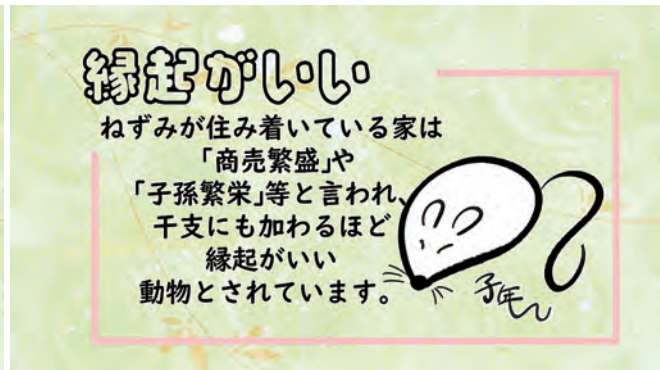
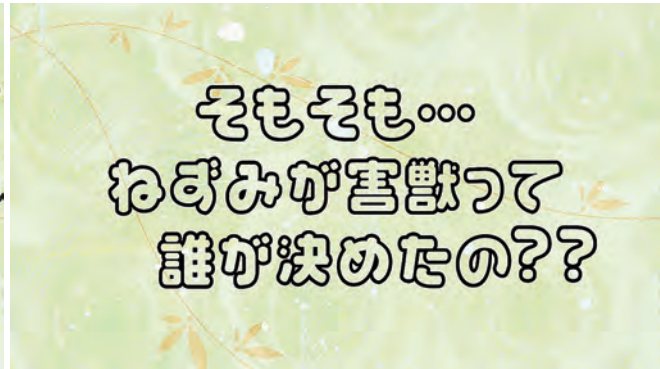


作品の猫は食べる自由と寝る自由を諦めて、体の自由を得た。  
あなたはどんな自由を諦めて、どんな自由を得たでしょうか。

テイ ホウテイ  
Tei Hotei

飼い猫でも自由になりたい

動画  
7 min. 38 sec.



佐藤 茜  
Sato Akane

ねバーランド ～ネズミは害獣？～

動画  
1 min. 41 sec.

60

この映像は、これまでの害獣等の概念を少しでも変えることを  
目的として制作しました。  
害獣として代表的なねずみを用いて、  
架空の団体が制作する広告を想定して制作しました。



普段捨ててしまっているような廃材を活用して作品を作れる、  
ということを知ってもらうために、  
自分が実際に作品を作る動画を撮って編集しました。

前田 涼太郎  
Maeda Ryotaro

廃材活用工作動画

動画  
2 min. 30 sec.



鈴木 仁  
Suzuki Masashi

哀哭のガラテア

動画  
8 min. 10 sec.

62

可動フィギュアが主人公のコマ撮りアニメーション。  
この物語には、他者に価値観を強られる理不尽と、  
それに立ち向かう主人公を描くことで、  
他人が大切にしているものを一方的に否定せず、  
皆が寛容に生きられる世界になって欲しいという願いを込めた。

製本・マンガ / Editorial Works, Manga





~みちへん~ ~おとへん~

佐藤 優花  
Sato Yuka

「あっちとこっち」~みちへん、おとへん~

冊子 オンデマンドプリント、ハードカバー・マットコート紙  
「あっちとこっち ~みちへん~」210×210mm (40+4 頁)、  
「あっちとこっち ~おとへん~」210×210mm (40+4 頁)

様々な違い (ダイバーシティ) を考えるための絵本。  
シリーズ展開の一部を想定し、今回車椅子を使用する人、  
また聴覚に障がいがある人と、そうでない人の視点をそれぞれ描いた  
“みちへん”と“おとへん”の2冊を制作しました。  
左右どちらから読んでも物語になっており、  
ものごとの感じ方が違うふたりの主人公が最終的には  
真ん中で出会うストーリーになっています。

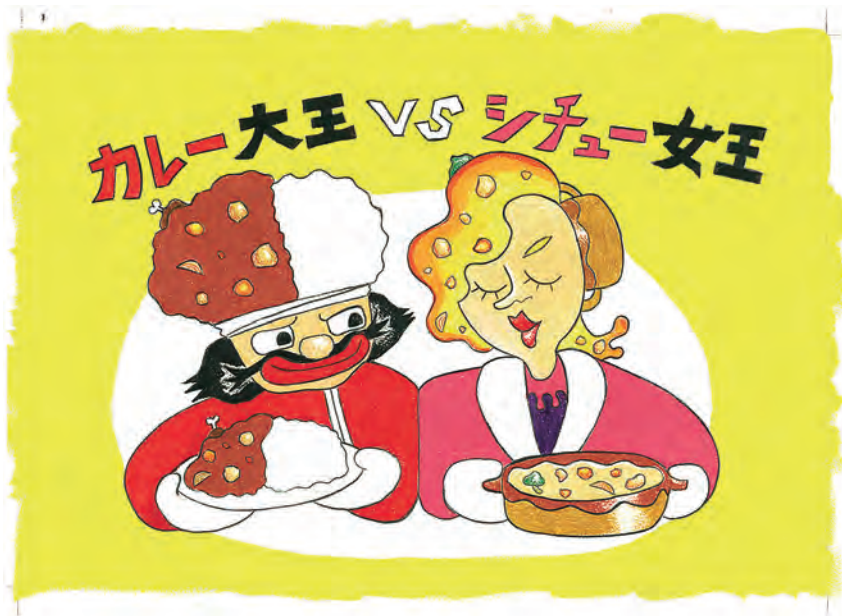


私の人生において、思春期は最も生きづらい時期でした。  
何事も上手くできない自分が許せず、  
理想の自分と現実の自分のギャップに苦しんだからです。  
この絵本は、その経験を昇華したいという気持ちがきっかけで制作しました。  
いま自分を許せずにいる誰かと過去の私自身に向けて、  
少しでも「ありのままの自分を認められるようになって欲しい」  
という想いを込めています。

小峯 美寿樹  
Komine Mizuki

できない自分を許してみる

冊子 無線綴じ / 76p, 紙 他  
160 × 160mm (76頁) 他



神田 鴻志  
Kanda Koshi

一目見て楽しめる設定に、画面の面白さを意識して、オレンジと黄色を用いた暖かみのある表現で、おいしい！と思える世界観を演出しました。

カレー大王 VS シチュー女王

冊子 油性色鉛筆・水性色鉛筆, 水彩用紙  
257×364mm



小さな精霊が様々な骨を探していく物語です。

石井 悠太  
Ishii Yuta

スカリット

冊子 油性インク、セリグラフ、和紙（阿波マルベリロール、杉皮紙）、ボール紙  
210 × 297mm (28頁)



松原 光輝  
Matsubara Hiroki

空気を売る旅商人の絵本を作りました。

空気屋のヘワ

冊子 インクジェットプリント、瓶  
210 × 210mm (23 頁)



5種類の葉っぱをスケルトンリーフ(葉脈標本)にし本にまとめました。  
葉っぱの葉脈の美しさを見てもらえたらと思います。

齊藤 あさひ  
Saito Asahi

葉本

冊子 アクリル絵具・紅葉・椿・木蓮・南天・柊、紙  
210 × 297mm (14頁)



賣佳欣  
To Kakin

### 岩彩縁起

岩絵具・綿布・墨、紙  
257 × 182mm (24頁)

「岩彩」とは中国語で絵の具の事で、本作はチベット族と漢族の男女が「絵画」を通して交流するという物語である。カラーページにはチベットの伝統的なタンカの画法を用いて、モノクロページの背景はデジタルで水墨画を再現するなど、ストーリーを楽しむだけでなく展示を「鑑賞」することの出来る漫画を目指した。



あまり固まったテーマではなく、  
自分自身をテーマにし、卒業制作の際にしか表現できない漫画を描きました。

深谷 公一  
Fukaya Koichi

卒業制作を作る !!

証券用インク，漫画原稿用紙，トレーシングペーパー  
364 × 257mm (18 枚)





川澄 果林  
Kawasumi Karin

人間みたいなロボットとロボットみたいな人間の話

君はロボット？

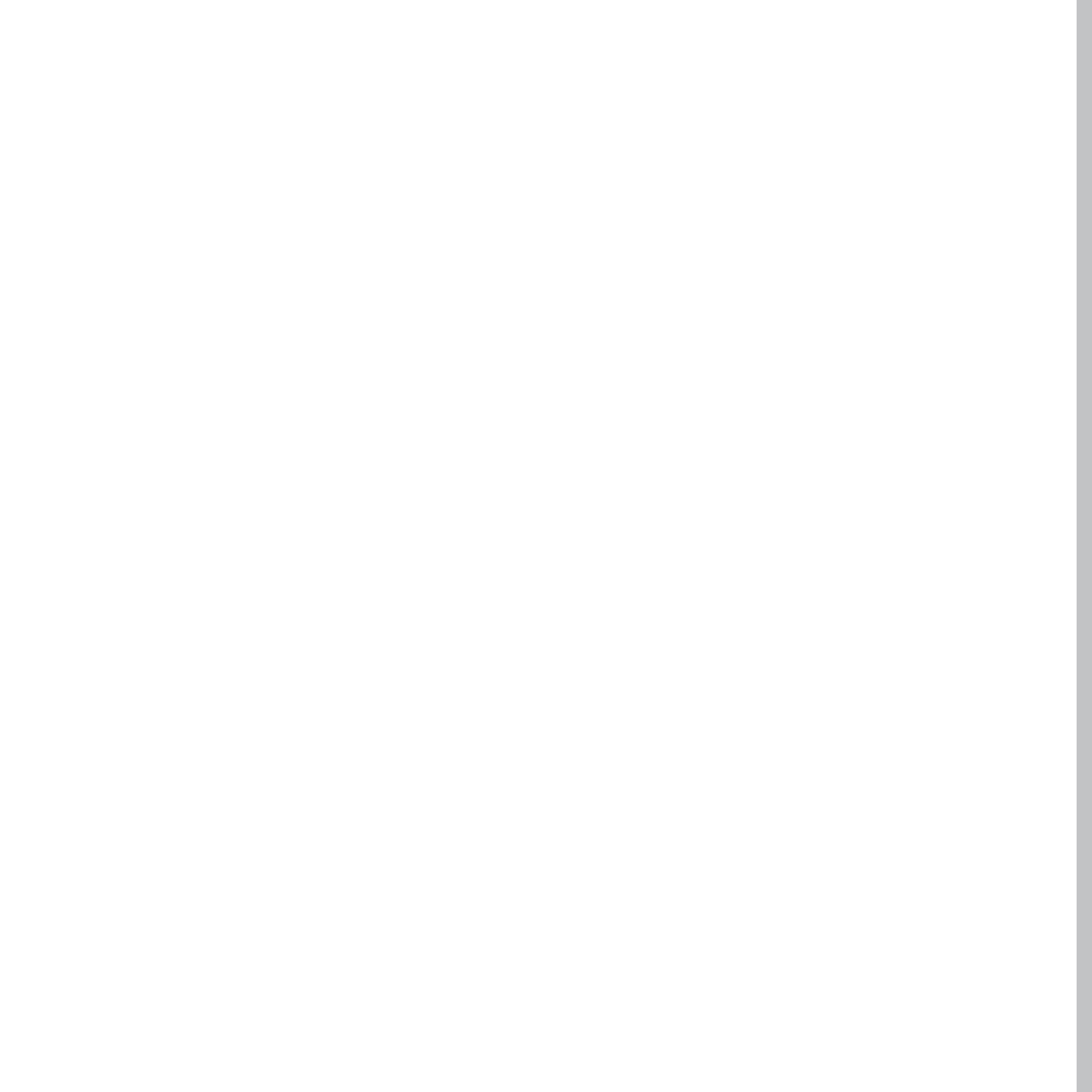
冊子 オンデマンドプリント，マットポスト紙（表紙），上質紙（本文）  
297 × 210mm (52 頁)



持田 りおん  
Mochida Rion

真昼を泳ぐ魚たち

冊子 インクジェット紙, 布, 製本糸  
210 × 297mm (112 頁)



立体・インスタレーション / Objects, Installations

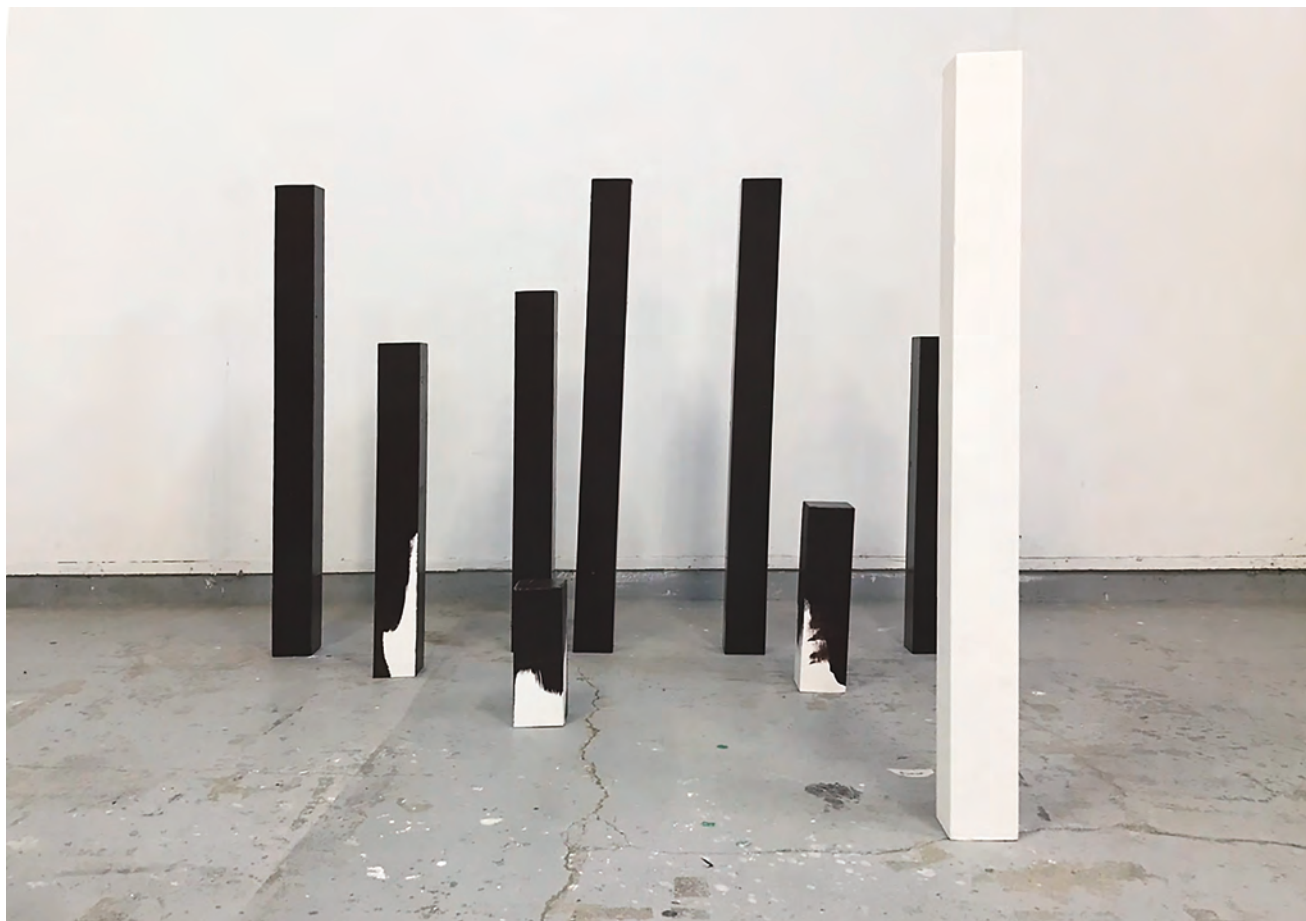


神田 ミユ  
Kanda Miyu

都市と植物が交錯し、人為的にレイアウトされた「自然」が形成される。

交錯

人工芝, スタイロフォーム, タイル, 冊子  
910 × 910 × 910mm (立体), 210 × 210 mm (写真集)



何気なく見ていたり感じていたりするものは、  
一つの記憶として残ったり残らなかったりと曖昧にできている。  
曖昧と明確の狭間で起こる記憶のすれ違いが、  
対象物へ向けて印象を変え自分の中での方向性が構築されていくものである。

平嶋 奏愛  
Hirashima Kanae

浮かべた先

シリコンアクリル・ジェッツ, 木材  
910 × 1700 × 1100mm



上村 啓介  
Uemura Keisuke

観光者

ポスター インクジェットプリント, 光沢紙, ゴミ・レジン, ガラス  
200 × 200 × 200mm, 1030 × 728mm (ポスター 2 枚)

江ノ島の観光客へ向けた制作。  
リサイクルアートは江ノ島で実際にあったゴミを使い、  
小さな江ノ島の海を表現した。  
また、このリサイクルアートを利用したポスターは 2 連ポスターになっており、  
ゴミの有無、撮影時間、撮影場所などが対比になっている。



この作品は、非日常に位置するはずの油絵を日常的な風景に融合させ親近感を覚える存在にすること、そして額縁に取りまり壁に動くことなく立てかけられる展示形式以外の油絵の展示方式、見せ方への挑戦を主題としています。  
またサブテーマとして干物をモチーフとすることで本来制作過程でしかない乾燥という工程に作品的魅力を持たせることを目的としています。

相賀 大輝  
Aiga Taiki

干物

油彩, キャンバス, 竹串, 麻縄  
2500 × 1000 × 2000mm





中村 龍馬  
Nakamura Ryoma

どうしようもない

木版・アクリリック・油性ペン、防災シート、和紙、木材、単管パイプ  
3500 × 6400 × 6400mm

今回、舞台に背景の幕を描き、街を制作。そこへ木版画を吊るした。  
私にとって感情とは筆圧で、ストロークの単位であり、  
これが自分の思いとはうらはらに出てきてしまう姿なのである。  
これが私だ。怪獣は感情にまかせセグセグのように描くことを続けているため、  
もはや意味をもたない。  
そういった図像のキャラクターに居場所を作って展示をする。

研究生作品 / Pieces by Research Students



伊藤 源  
Ito Gen

○△▽□◇

Metallica No.2

バーナー、メッキパイプ  
可変

索引 / Index

石井 真希 / Ishii Maki	-06
吉野 桜花 / Yoshino Yoka	-07
安田 航 / Yasuda Ko	-08
小林 大悟 / Kobayashi Daigo	-09
篠原 杏奈 / Shinohara Anna	-10
小林 才希子 / Kobayashi Sakiko	-11
小出 杏実 / Koide Azumi	-12
下山 美羽 / Shimoyama Miu	-13
櫻野 太一 / Sakurano Taichi	-14
林 利緒奈 / Hayashi Riona	-15
東野 隆之介 / Higashino Ryunosuke	-16
山田 春月 / Yamada Hatsuki	-17
田中 玲緒奈 / Tanaka Reona	-18
関口 晴加 / Sekiguchi Haruka	-19
白井 明美 / Shirai Akemi	-20
大橋 愛美 / Ohashi Aimi	-21
富田 真白 / Tomita Mashiro	-22
道下 優海 / Michishita Yumi	-23

齋藤 名未 / Saito Nami	-24
藤井 快 / Fujii Kai	-25
上野 栞里 / Ueno Shiori	-26
田丸 亮介 / Tamaru Ryosuke	-27
大西 聖羅 / Onishi Seira	-28
川島 ももこ / Kawashima Momoko	-29
何 潔 / Ka Ketsu	-32
小田 祥瑛 / Oda Sakie	-33
阿曾 響楓 / Aso Kyoka	-34
加藤 美春 / Kato Miharuru	-35
中澤 ことり / Nakazawa Kotori	-36
山崎 響子 / Yamazaki Kyoko	-37
妹尾 春那 / Senoo Haruna	-38
山本 真帆 / Yamamoto Maho	-39
高橋 明 / Takahashi Akira	-40
森崎 楓燈 / Morisaki Kaito	-41
堀池 美南 / Horiike Minami	-42
川俣 友希 / Kawamata Tomoki	-43

藤原 元希 / Fujiwara Motoki	-44
関 晴日 / Seki Haruhi	-45
瀧嶋 哲平 / Takishima Teppei	-46
大塩 真生 / Oshio Mai	-47
久山 達弥 / Kuyama Tatsuya	-48
泉 綾乃 / Izumi Ayano	-50
門間 杏香 / Momma Kyoka	-51
藤壺 オリバー 賢人 / Fujitsubo Oriba Kento	-52
巻島 信樹 / Makishima Nobuki	-53
佐久間 玲衣 / Sakuma Rei	-54
西上 幸希 / Nishiue Koki	-55
池田 裕真 / Ikeda Yuma	-56
三上 真由 / Mikami Mayu	-57
羽田 未来 / Hata Miki	-58
テイ ホウテイ / Tei Hotei	-59
佐藤 茜 / Sato Akane	-60
前田 涼太郎 / Maeda Ryotaro	-61
鈴木 仁 / Suzuki Masashi	-62

佐藤 優花 / Sato Yuka	-64
小峯 美寿樹 / Komine Mizuki	-65
神田 鴻志 / Kanda Koshi	-66
石井 悠太 / Ishii Yuta	-67
松原 光輝 / Matsubara Hiroki	-68
齊藤 あさひ / Saito Asahi	-69
竇 佳欣 / To Kakin	-70
深谷 公一 / Fukaya Koichi	-71
川澄 果林 / Kawasumi Karin	-72
持田 りおん / Mochida Rion	-73
神田 ミユ / Kanda Miyu	-76
平嶋 奏愛 / Hirashima Kanae	-77
上村 啓介 / Uemura Keisuke	-78
相賀 大輝 / Aiga Taiki	-79
中村 龍馬 / Nakamura Ryoma	-80
伊藤 源 / Ito Gen	-82



# 異質力をのぞこう。

## 和光大学 表現学部 芸術学科 卒業制作展 2024

### 展覧会

会期：2024年3月5日(火)～3月10日(日)

会場：神奈川県民ホールギャラリー

主催：和光大学表現学部芸術学科 2023年度 卒業年次生

運営：和光大学表現学部芸術学科卒業制作展2024運営委員会

林利緒奈（代表）

下山美羽 上野菜里 小峯美寿樹 齊藤あさひ

妹尾春那 池田裕真 三上真由 藤原元希

川澄果林 鈴木仁

### カタログ

発行日：2024年3月5日

デザイン・編集：川澄果林 鈴木仁 加藤美春 上村啓介

メインビジュアル：林利緒奈 下山美羽 池田裕真

撮影：加藤健

印刷：株式会社グラフィック

発行：和光大学表現学部芸術学科卒業制作展2024運営委員会

